

平成20年の降雨の概況

平成20年9月24日

河川局 治水課

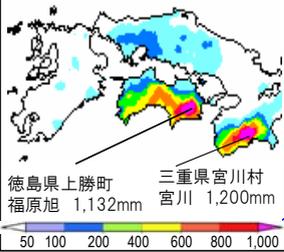
◇近年の降雨の特徴

H16～H19年は、総雨量が1,000mmを超える大雨が発生し、**水害が頻発**

平成16年

- ・観測史上最多の10個の台風が上陸(平均の3倍以上)
- ・台風10号(7/29～8/2)より、四国地方では1時間に100mmを超える猛烈な雨を観測し、徳島県で総雨量が1,000mmを超える大雨となった。
- ・福井豪雨(7月)では足羽川の堤防決壊、台風23号(10月)では由良川や円山川の堤防決壊や溢水が発生し京都府や兵庫県等、近畿地方で甚大な被害が発生。
- ◆福井豪雨: 死者4名、床上浸水4,052棟、床下浸水9,674棟 等
- ◆台風23号: 死者43名、床上浸水13,041棟

【台風10号による総雨量の分布】



氾濫により立ち往生したバス



平成17年

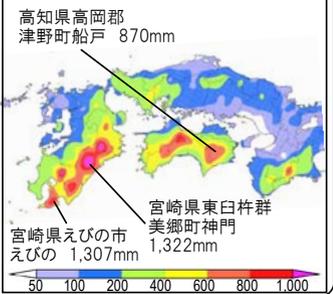
- ・台風14号(9/4～6)により九州南部で総雨量1,000mm以上の豪雨
- ・五ヶ瀬川や大淀川などで氾濫が発生し、九州地方で甚大な被害が発生。
- ◆台風14号: 死者19名、行方不明者3名、床上浸水3,960棟、床下浸水5,085棟

五ヶ瀬川(宮崎県延岡市)



大淀川(宮崎県宮崎市)

【台風14号による総雨量の分布】



平成18年

- ・九州地方では7月18日から24日までの7日間の総雨量が多い所で1,200mmを超える大雨を記録。川内川や米ノ津川において氾濫が発生し、九州南部地方で甚大な被害が発生。
- ・7月の梅雨前線は九州から本州まで広い範囲で停滞し、活発に活動。それに伴い近畿、北陸地方等の各地で豪雨をもたらす洪水が発生。
- ◆7月豪雨: 死者5名、床上浸水899棟、床下浸水2,674棟

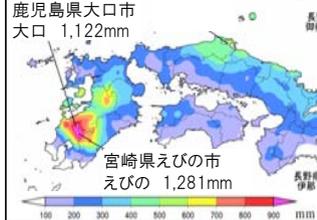


川内川(鹿児島県さつま町)



間人地区(京都府丹後市) たいさ

【7月豪雨による総雨量の分布】



平成19年

- ・台風4号(7/2～17日)により九州地方で総雨量が1,000mmを超え、各地で7月の月間平均の2倍を超える雨量を記録。
- ・緑川等では浸水被害が発生し、各地で甚大な被害が発生。
- ◆台風4号: 死者3名、床上浸水169棟、床下浸水1,152棟



緑川の浸水状況(熊本県甲佐町)

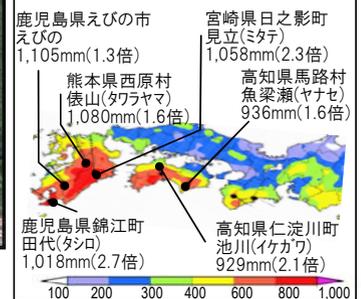


緑川の洪水状況(熊本県甲佐町)



二川地区の土石流(鹿児島県垂水市)

【7/2～17日までの総雨量分布】



◇局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、今後も増加が予想される

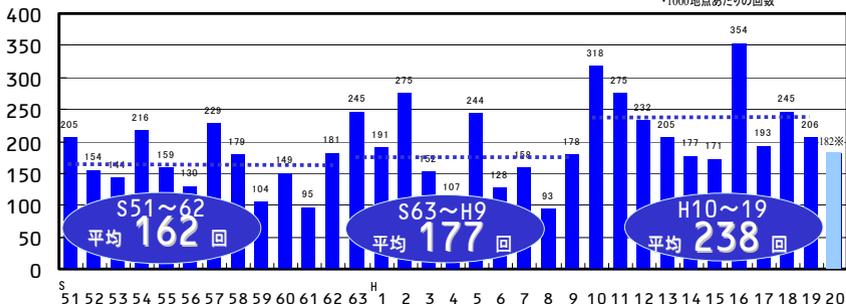
集中豪雨の発生が増加している

最近10年(H10-19)と30年前(S53-62)を比較すると

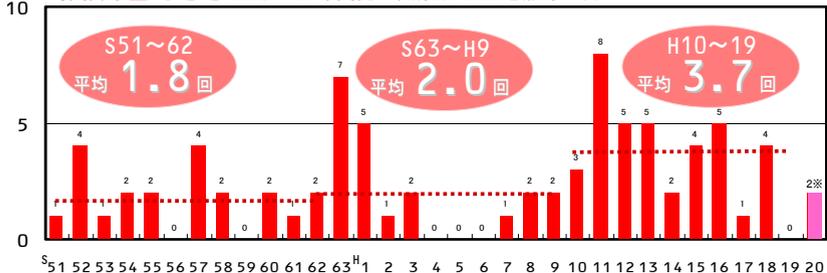
時間50mmの豪雨は、**約1.5倍**
 時間100mmの豪雨は、**約2.5倍** に増加

1. 1時間降水量 50 mm以上の年間発生回数(1000地点あたり)

・1時間降水量の年間発生回数
 ・全国約1300地点のアダスより集計
 ・1000地点あたりの回数



2. 1時間降水量 100 mm以上の年間発生回数(1000地点あたり)



資料) 気象庁資料より作成

※H20は9月2日までのデータによる

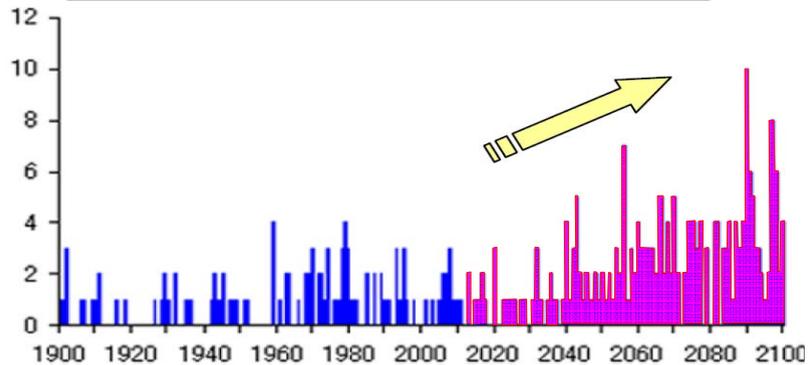
時間50mm以上の雨は『**非常に激しい雨**』
 時間80mm以上の雨を『**猛烈な雨**』と表現され、
 視界が悪く車の運転等に危険を生じる。

出典：気象庁HP雨の強さと降り方より

豪雨日数、降水量ともに増加が予測

夏季の豪雨日数が今後急増

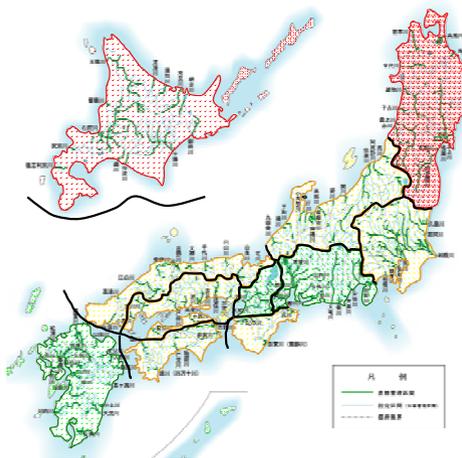
(日数)



夏季の豪雨日数の経年予測(日降水量100mm以上)

(出典)異常気象レポート2005(気象庁)を元に作成

将来の降水量が増加(2080-2099平均)



降水量※の増加

■ 1.2倍以上

■ 1.1~1.2倍

■ 1.0~1.1倍

※日最大降水量

◇平成20年7月28日での洪水被害

前線等の活発な活動に伴い、時間雨量100mmを超える局所的な集中豪雨により、各地で洪水被害や水難事故が発生

石川県浅野川、富山県南砺市における洪水被害

小院瀬見雨量観測所(南砺市)において、**時間雨量132mm**、芝原橋雨量観測所(金沢市)において**時間雨量114mm**を記録

※小院瀬見雨量観測所(国交省)
※芝原橋雨量観測所(石川県)



浅野川大橋の流木堆積状況(金沢市) 土砂災害により人家2戸半壊(南砺市)

浅野川の氾濫により、金沢市で**床上浸水500戸**、**床下浸水1,467戸**の浸水被害が発生。石川・富山の両県において、**55箇所**の土砂災害が発生し、**20戸**の家屋被害が発生。

8/30金沢市発表

京都府福田川、新庄川における洪水被害

国分雨量観測所(京丹後市)において、**時間雨量81mm**を記録

※国分雨量観測所(京都府)



網野橋付近の洪水状況(京都府京丹後市)

福田川、新庄川等の氾濫により、京丹後市で**床上浸水17戸**、**床下浸水482戸**の浸水被害が発生。

8/12京丹後市発表

兵庫県都賀川における水難事故

住吉雨量観測所(神戸市)において14:40から**10分間に21mm**、永峰雨量観測所(神戸市)においても14:40から**10分間に17mm**の激しい雨を観測

※住吉雨量観測所(兵庫県)
※永峰雨量観測所(国交省)



都賀川の急激な増水



都賀川では10分間に134cmという**急激な水位上昇**により、**児童3人を含む5人が死亡**。

◇「平成20年8月末豪雨」での洪水被害

日本付近に接近した低気圧等に伴い、愛知県岡崎市では1時間雨量が観測史上1位を更新する**146.5mm**に達するなど、1時間雨量の記録を更新した地点が全国で**12箇所**※を超える局地的に猛烈な降雨を記録した。

(※) 28日9時～29日6時のうち気象庁データのうち時間雨量50mm以上での更新地点

8月29日 矢作川水系伊賀川(愛知県岡崎市)等における洪水被害



岡崎市では 床上浸水620戸、床下浸水705戸、幸田町では、床上浸水24戸、床下浸水23戸の浸水被害が発生。

9/10 17時愛知県発表

9月2日 木曾川水系揖斐川支川杭瀬川における洪水被害



杭瀬川の溢水により、大垣市で 床上浸水5戸、床下浸水26戸の浸水被害が発生。

国交省調査